

入院診療計画書（気管支喘息発作クリニカルパス）

様

<<DYTODAY>>

神戸市立医療センター中央市民病院 小児科

経過・日時	1日目（入院日）	2日目～退院日まで	退院日
治療／処置	必要時、点滴を挿入します。 状態に合わせて酸素投与、薬剤の投与を行います。	症状の経過に合わせて点滴や薬を調整します。 予防の治療もすすめていきます。	退院後は必要に応じて外来治療を続けます。 受診の際には喘息日誌を持参して下さい。
薬剤	ステロイド剤[気管支の腫れを抑えます] 気管支拡張薬[気管支の筋肉を緩めます] 鎮咳去痰薬など 薬剤師は医師と情報共有して、薬物療法を安全に進めていきます。	症状・経過に合わせて治療内容を変更します。	必要に応じて退院時に内服薬等を処方します。
検査	血液検査、尿検査、胸部レントゲン写真など必要に応じて行います。		
安静度	医師の指示があるまでは原則ベッド上の安静とします。 症状の改善を見ながら、徐々に日常生活に近づけた安静度を考慮していきます。		退院後に外出、登園・登校等について制限がある場合は主治医より説明を行います。
食事	栄養士と協働のもと年齢と症状に合わせた食事を用意します。 ※食物アレルギーのある方はスタッフにお伝え下さい。 食事量を所定の用紙に記入して下さい。		
清潔	基本的に身体拭きは2日に1回、おしり洗いは毎日行います。 体調の十分な改善があればシャワーや沐浴を行うことができます。		
排泄	尿量など必要事項を所定の用紙に記入して下さい。		
看護	酸素投与など適切な症状緩和に努めます。体温、脈拍、血圧、酸素飽和度などの測定を行います。		
患者様とご家族への説明	入院の見通し、治療方針について説明します。 下記の表に沿って気管支喘息についての説明を行います。		退院後の方針や生活などについて説明を行います。

喘息指導	(実施予定日)〈実施者〉	環境整備について (/) < >	病態の説明(医師) (/) < >
	喘息のDVD (/) < >	アンケートの返却 (/) < >	発作時の対応(医師) (/) < >
	ダニのDVD (/) < >	喘息日誌の書き方 (/) < >	薬剤の説明(薬剤師) (/) < >
	アンケートの記入 (/) < >	ピークフローの説明 (/) < >	吸入の説明(薬剤師) (/) < >

上記の項目に沿って喘息指導を行います。